

会員増強の新しいアイデア

「クラブ・地区のための10の新しいアイデア」の中で、クリンギンスミス会長エレクトは、会員の勧誘と維持活動に新しいアプローチを取り入れるようクラブと地区に奨励しています。以下にいくつかのアイデアをご紹介します。

STAR (Special Training for Action in Rotary)

STARプログラムは、1976年に、米国テキサス州のエルパソ・ロータリー・クラブにより考案されたものです。これは、新会員の参加を促し、クラブ指導者を育成するために活用できるプログラムです。クラブは、活動への参加、情報提供、教育を通じて会員の定着を図るために、これと同じようなプログラムを採用するよう奨励されています。クラブにはいつでも新会員が入会する可能性があるため、このプログラムは毎年、必要な回数だけ実施することができます。STARは、ロータリーの情報を伝える格好の機会となるだけでなく、朝食会として実施することにより新会員が互いに知り合ったり、クラブのベテラン会員を数名招待して交流する機会ともなります。このように、少人数のこじんまりした雰囲気の中で、和気あいあいと質問をしたり、話し合ったりできるため、特に規模の大きいクラブでは、親睦を促進する上でこの方法が大変効果的です。

STARに関する以下のガイドラインをクラブで採用することもできます。

- 各新会員をSTAR委員会に任命する。また、各自の関心、特技や才能についてアンケートに答えてもらい、写真を提出してもらう。新会員の略歴と写真をクラブ会報で紹介する。新会員の名札にリボンの付いた星形のシールを貼る。ベテラン会員には、クラブ例会で新会員と同じテーブルに座り、知り合いになるよう呼びかける。
- 月に1度、1時間の「STAR朝食会」を開く。入会后1年間はこの朝食会に出席するよう、すべての新会員に奨励する。
- STAR委員会は、クラブと地区の元指導者で構成される。
- ロータリーの情報について復習したり、新会員に会うため、クラブの会員全員に出席を奨励する。さらに、地区内のほかのクラブの会員の出席も歓迎する。
- 委員会会合の一般的な形式としては、初めての出席者の歓迎、STAR卒業者の表彰、クラブ・地区の活動と行事のお知らせなどが含まれる。プログラムの主題として、四大奉仕部門、クラブの沿革、クラブの社会奉仕活動と国際奉仕活動、クラブの財団プロジェクト、ロータリー財団と国際ロータリーのプログラムなどを盛り込む。これらのプログラムは、クラブの理事や、各主題の分野に関連する委員会の委員長が担当することもできる。